

## 新人柔道大会要項

- 1 大会名 第36回 筑前地区中学校新人柔道大会 第26回 筑前地区中学校新人女子柔道大会
- 2 期 日 令和元年11月9日(土) 開場 8:15 計量 8:30~  
審判監督会議 9:20 開会式 9:30 開会式後競技開始
- 3 会 場 福岡武道館 (〒810-0052 福岡市中央区大濠1丁目1番1号 TEL 092-714-1900)
- 4 参加制限 各区から選出されたチームとする。  
(1)男子は監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手7名以内とする。  
女子は監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手4名以内とする。  
監督・コーチは各学校よりそれぞれ1名とする。  
(2)男女とも団体戦のみとする。女子団体戦はオープン参加とする。(16チームを超えないこととする。)  
(3)監督・コーチの服装は審判員に準じる。
- 5 競技方法 (1)引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員とする。但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、筑前地区中体連に登録し承認を受けたものとする。  
(2)男子団体戦は、参加16チームを4チームずつ4組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の上位2チーム(8校)によって決勝トーナメントを行なう。  
(3)女子団体戦は、オープン参加とする。出場校に変動があるため、各地区の順位を考慮して専門部において組み合わせを行なう。  
(4)チーム間の勝敗は次のとおりとする。  
①勝者数の多い学校を勝ちとする。  
②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者の多い学校を勝ちとする。  
③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。  
(5)リーグ戦の順位は次のとおりとする。  
①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分け1敗、1分2敗、3敗の順とする。  
②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。  
③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。  
④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑩⑨で同等の場合は、代表戦(1名)による順位決定戦を行なう。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
- 6 競技規則 (1)国際柔道連盟審判規定(2018~2020)「少年大会申し合わせ事項」及び本大会の申し合わせ事項による。  
(2)勝敗の判断基準は、団体戦においては、「一本」「技有」又は「僅差(指導の差2以上)」とする。  
(3)代表戦の判定基準は団体戦と同様にするが、3分間の本戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法ついて、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。  
(4)優劣の成り立ちは以下のとおりとする。  
{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}  
(5)試合時間は、3分間とし、延長戦は無制限とする。  
(6)競技規則に、問題が起こったときは、専門委員会で協議する。  
(7)チーム編成(オーダー)は体重順とし、一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。なお、補欠の選手を入れる場合も、体重順になるようにする。(体重が同じ時は、新たに入る者が先鋒に近い方とする)  
①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。  
②一度退いた選手は、再出場を認めない。  
③申し込みの選手が事故のため変更するときは、大会開始前において、学校長の職印を押した届けをもってこれを認める。※補欠選手の補充を行う。  
(8)柔道衣の色は白色とし、帯は白帯と黒帯のみとする。女子の白線入りの黒帯は認めない。  
(9)柔道衣にゼッケンを着用して試合をする。(学校名・名字入り)  
①布地は白色とし、サイズは横30~35cm、縦25~30cmとする。  
②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。  
③書体は太字ゴシック体とする。(明朝または楷書でもよい)  
④文字色は、男子は黒色、女子は濃い赤色とする。  
⑤襟から5cm~10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。  
(10)女子は、上衣の下の部分に白色又は白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。(全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行)

7 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 令和元年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者。
- (2) コーチのベンチ入りは1校1名とする。同一校で男女ともに出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者（コーチ）を置くことができる。ベンチ入りは大会申込者本人に限る。
- (3) 大会本部発行のIDカードは、大会当日に受け取り、大会中は必ず携帯すること。
- (4) 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守り、良識ある態度で生徒の指導にあたる。
- (5) 監督会議への参加は認めない。監督会議での申し合わせ事項等は、連絡を密に取り内容の周知徹底を各学校の責任において図る。

8 申合せ事項

- (1) 計量時にマナーチェックを行う。違反等があれば規律委員会で協議する。
- (2) Jアラート等警報時の対応については、監督者会議で確認する。
- (3) AED 設置場所は事務室とする。

9 参加資格 筑前地区中学校総合（新人）体育大会参加資格「特別規定」による。

10 表彰 1～3位まで賞状を授与する。  
県大会については、男女とも4位までが出場資格を得る。

11 申込み 規定の申し込み用紙に書き込み、校長職印を押し、各区専門部長でまとめ、令和元年10月21日（月）までに、下記までFAXにて申し込むこと。また同一文書を直ちに郵送すること。  
 (〒811-3115) 古賀市久保107番地 古賀市立古賀中学校内 中野 大介 宛  
 TEL 092-942-6871 FAX 092-942-6872

12 専門委員 <糟屋> 中野 大介 (古賀中) <宗像> 花田 英雄 (城山中)  
 <糸島> 馬場 海人 (前原中) <筑紫> 細田 貴義 (二日市中)

13 組み合わせ

【団体戦】 男子予選リーグ（女子団体戦は、出場校数の変動があるため、専門部において協議の上決定する。）

Aリーグ	Bリーグ	Cリーグ	Dリーグ
第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
糟屋1位	宗像1位	糸島1位	筑紫1位
筑紫2位	糸島2位	宗像2位	糟屋2位
宗像3位	筑紫3位	糟屋3位	糸島3位
糟屋6位	糟屋4位	筑紫4位	糟屋5位

